

内水面漁業総合対策研究－Ⅳ

(内水面魚病総合対策事業)

村瀬拓也・平江多績

【目 的】

内水面養殖業における魚病の多発化，複雑化に対応した魚病，防疫の知識の普及，啓発を図るとともに水産用医薬品の適正使用の指導など総合的な対策を行うことにより，県内の内水面養殖業者の経営安定と養殖魚の食品としての安全性を確保することを目的とする。

また，併せて河川事故に関する水質調査を行いその原因を究明し，指導を行う(別途報告)。

【方 法】

魚病検査，巡回指導により魚病被害軽減の指導を行った。魚病検査では症状観察，寄生虫，細菌，ウイルス検査，薬剤感受性試験を行い，養殖管理状況をふまえた指導を行った。また，巡回指導などでは最新の魚病情報や研究内容について情報提供を行った。

【結 果】

1) 魚類防疫に関する対策として，全国養殖衛生管理推進会議(10,3月)，全国アユ冷水病会議(3月)へ出席した。防疫対策巡回指導として，養殖業者への指導を行った。

2) 新型伝染性疾病対策として，アユの冷水病(*Flavobacterium psychrophilum*)及びエドワジエラ・イクタルリ(*Edwardsiella ictaluri*)感染症の原因菌の保菌検査を行った。

冷水病に関しては1養殖業者にて陽性を確認(7月)した。

エドワジエライクタルリについては，3漁協(日当山天降川漁協，検校川漁協，松永漁協)について行ったが，全て陰性であった(4,3月)。

3) 平成20年度の魚病診断は64件(ウナギ，コイ，サバヒー，アユ，ニジマス等)で，うちウナギが6割近くを占めていた(表1)。

魚種別の魚病診断内容については，ウナギでは鰓うっ血症が大半を占め，これはウイルス性の疾病であり，投薬等による対策のないことが問題となっている。

ウナギ以外の魚種では4～6月に検査持ち込みが集中している(表2)。

現在の所，夏以降の検査依頼はウナギを除いてほとんど無い状況である。これは高水温(約30℃前後)で飼育されているウナギについては周年疾病が発生しやすい条件にあると考えられる。

コイヘルペスウイルス(KHV)検査状況については，平成20年度は8件を行ったが，全て陰性であった。(図1)

なお，平成18年度から水技センターで確定診断を行っている。

アユについては，天然河川における冷水病，エドワジエラ・イクタルリ感染症の発生は確認されなかった。

表1 平成20年度 魚種別・月別魚病診断件数

魚種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ウナギ	2	3	2	3	3	2	5	2	0	5	6	3	36
コイ	1	1	1	2	0	2	0	0	2	0	0	0	9
サバヒー	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
アユ	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	6
ニジマス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
キンギョ	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
その他	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
計	10	5	6	9	3	5	5	3	2	5	6	5	64

表2 平成20年度 月別・魚病別診断件数

ウナギ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
鰓うっ血	0	2	1	2	0	0	2	0	0	4	4	2	17
鰓うっ血+シュートダクチロキルス	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
シュートダクチロキルス	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	5
バラコロ病	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3	0	6
カラムナリス	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
腎芽腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
細菌感染症(種不明)	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
不明	1	1	2	2	1	0	4	1	0	3	4	2	21
計	2	5	4	5	3	2	9	2	0	8	13	4	57

コイ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
不明	1	1	1	2	0	1	0	0	2	0	0	0	8
KHV検査件数	1	1	1	1	0	1	0	0	2	0	0	0	7
(うち陽性件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	2	0	1	0	0	2	0	0	0	8

サバヒー	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カラムナリス症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ミズカビ病	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
不明	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7

アユ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
イクタルリ検査件数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
冷水病検査件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(うち陽性件数)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	7

ニジマス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

キンギョ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
細菌性鰓病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ギロダクチルス症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
不明	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6

その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
不明	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3

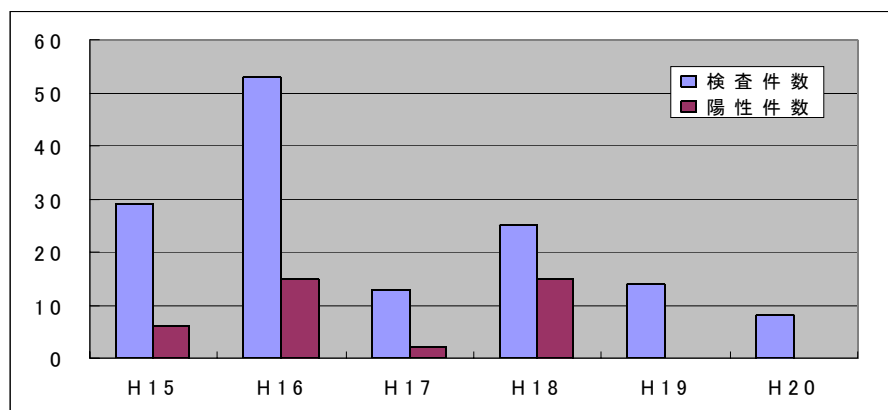


図1 県内におけるKHVの検査状況 (KHVの発生は平成15年から)